『2025-2026 年版　試験対策問題週　糖尿病療養指導のための力試し 300 題』
正誤表

『2025-2026 年版　試験対策問題週　糖尿病療養指導のための力試し 300 題』（2025 年 1 月 10 日第 1 刷）におきまして，下記の誤りがございました。
ここに深くお詫び申し上げますとともに，訂正申し上げます。

（更新日：2025 年 4 月 3 日　メジカルビュー社編集部）

ページ	誤	正	追加日
p.31 問 34 解説右段 12 行目	0.6mg/mL 未満、…	0.6ng/mL 未満、…	2025/3/17
p.33 問 37 解説左段 3 行目	…ハイリスク妊娠糖尿病、（現在の文章に追加）そして…	…ハイリスク妊娠糖尿病、12 歳未満の小児低血糖症の患者、そして…	2025/3/17
p.36 問 40 解説右段 10 行目	…0.5mg/mL 未満）しており、…	…0.5ng/mL 未満）しており、…	2025/3/17
p.49 問 55 解説右段 9 行目	…、飽和脂肪酸は 1%以下とする。	…、飽和脂肪酸は 7%以下とする。	2025/3/17
p.208 問 257 解説右段 1 行目	また、脂溶性ビタミン（B 群、D など）…	また、脂溶性ビタミン（A、D など）…	2025/4/3
p.224 問 279 選択肢 a	a　糖尿病性腎症の病期は、第 2 期（早期腎症期）と判断できる。	a　糖尿病性腎症の病期は、微量アルブミン尿期（第 2 期）と判断できる。	2025/4/3
p.225 問 280 問題番号	280	281	2025/2/6
p.226 問 281 問題番号	281	282	2025/2/6

p.226 問 282 問題番号	282	280 ※患者情報は問 279 上に記載の文章をご参照ください。以下，掲載いたします。 「77 歳、男性。165cm、50.0kg（BMI 18.4）。30 年来の 2 型糖尿病＋高血圧。現在、スルホニル尿素（SU）薬と DPP-4 阻害薬、降圧薬を使用して、HbA1c 7.4％、血圧 128/65mmHg、眼底所見は両眼とも単純網膜症（安定）。尿タンパク陰性、尿アルブミン 66mg/gCr、eGFR55mL/分/1.73m^2。患者は、1 年前体重が 55kg であったが、体重低下を示し、疲れやすく、ふらつき、歩行速度の低下があり、転倒したこともある。また、規則的な通院にやや困難を感じるとの訴えもある。認知機能は正常で、ADL はほぼ自立している」	2025/2/6